

第12回 日本頭蓋健診治療研究会学術集会

- | テーマ 適正な頭蓋健診とはなにか？ ～ 病的頭蓋変形をどう考えるか？ ～
- | 大会長 小室広昭 先生
0歳からの頭のかたちクリニック 理事長
- | 副会長 江藤宏美 先生
長崎大学 生命医科学域保健学系 教授
- | 日時 2025年10月18日（土）14:00～17:00（仮）
- | 会場 TKP ガーデンシティ博多（ハイブリッド開催）
- | 懇親会 学術集会後に、近隣にて懇親会を開催致します。
奮ってのご参加をお待ちしております。
- | 参加費 会員：無料 非会員：3,000円

大会長メッセージ

この度、第12回頭蓋健診治療研究会・学術集会を開催させていただくことになりました。この研究会が発足して5年になります。この間に赤ちゃんの頭の歪みと頭蓋健診の重要性を多くの医療関係者に認識していただけるようになったとは思いますが、同じ保育園にヘルメットをかぶった乳児が何人もいるような東京の状況と比べるとまだまだ認知度・理解度に地域格差があるのは否めません。そこで今回は東京を離れて福岡の地で学術集会を開催させていただくことといたしました。この研究会の役割として赤ちゃんの頭の歪みの問題を多くの医療関係者に認知してもらうことが重要である一方で、昨今赤ちゃんの頭の歪みの治療がともすればビジネスライクになってしまうことを我々は懸念しなければなりません。そこで今回は頭蓋健診を適正に行うことの重要性を再認識する意味で「適正な頭蓋健診とはなにか？～病的頭蓋変形をどう考えるか？」というテーマで、いかに我々が様々なことを考えながら緊張感をもって頭蓋健診を行う必要があるのかについて一緒に考えてみたいと思っています。交通の便が良く食べ物もおいしい福岡の地で多くの皆様が集まって一緒に議論できることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



学会HP



参加登録



会場アクセス



日本頭蓋健診
治療研究会

演題

| 特別演題

「基本を振り返る ～頭蓋健診とヘルメットの治療の流れ～」

座長	小室広昭 先生	0歳からの頭のかたちクリニック 理事長
演者	梶田大樹 先生	0歳からの頭のかたちクリニック福岡 院長
特別演者	大賀正一 先生	九州大学名誉教授 [医学研究院成長発達医学・小児科]

| 指定演題

「頭蓋健診の5W1H」

座長	五味玲 先生	0歳からの頭のかたちクリニック東京日本橋 院長
演者	細野茂春 先生	練馬光が丘病院 小児科部長

「頭蓋健診でわからないこと」

座長	江藤宏美 先生	長崎大学 生命医科学域保健学系 教授
演者	西巻滋 先生	0歳からの頭のかたちクリニック表参道神宮前 院長 研究室長
	広川大輔 先生	神奈川県立こども医療センター脳神経外科 科長

「頭蓋縫合早期癒合症を見逃さないために

～縫合線のゆがみをどうやって診るのがよいのか？そのリスクは？
エックス線、エコー、低線量CT～」

座長	大賀正一 先生	九州大学名誉教授 [医学研究院成長発達医学・小児科]
演者	五味玲 先生	0歳からの頭のかたちクリニック東京日本橋 院長 外科責任者
	宮入洋祐 先生	長野県立こども病院 副院長兼脳神経外科部長
	吉田丈俊 先生	富山大学附属病院周産母子センター センター長 教授

「頭蓋縫合早期癒合症が見つかったらどうするのか？」

座長・演者	加藤美穂子 先生	あいち小児保健医療総合センター 脳神経外科部長 保健センター長
座長・演者	坂本好昭 先生	慶應義塾大学医学部形成外科 専任講師

| 大会長挨拶

「適正な頭蓋健診のために我々が出来ること」

小室広昭 先生 0歳からの頭のかたちクリニック 理事長

日本頭蓋健診治療研究会とは

Japan Cranial Medical Examination and Treatment Society ("JCMETS")

日本頭蓋健診治療研究会 ("JCMETS") は

「頭蓋健診と治療に関する会員相互ならびに内外の関連学術団体との研究連絡、知識の交換、提携の場となることを通して頭蓋健診と治療の進歩普及に貢献するための事業を行い、学術文化の発展と頭蓋健診と治療の向上に資することで、国民の健康と福祉に寄与する」ことを活動目的に掲げ、医師、助産師、看護師、理学療法士等による任意団体です。